



道路完成の流れを
小学校で出前講座

オリコンサル

オリエンタルコンサル
タツは、CSR（企業
の社会的責任）活動の一

環として、福岡県筑紫野市にある市立原田小学校で出前授業を行った。九州支店に勤務する社員が同小を訪れ、4年生の児童50人を前に「道路ができるまで」をテーマにインフラ整備の流れや建設コンサルタントの役割を紹介した。活動に参加した九州支店技術部の佐藤睦美さんは「出前授業を通じて自分の仕事の価値をあらため実感することができた」と話している。同社は、社員の働く意欲を高める取り組みとして「情熱とやりがいプロジェクト」を進めている。働き方の改革と併せ、仕事の魅力ややりがいを社外に伝える活動も展開。その一環として1月29日

に九州支店の社員が地元
の小学校を訪れ、授業を
行った。写真。

参加した児童からは
「道路や橋などの大切さ
がよく分かった」「コン
サルタントの仕事は面白
そう」といった感想が寄
せられたという。今後も
全国で出前授業を行い、
コンサルタントの役割や
国土づくりの大切さなど
を、子どもたちに伝えて
いく考えだ。